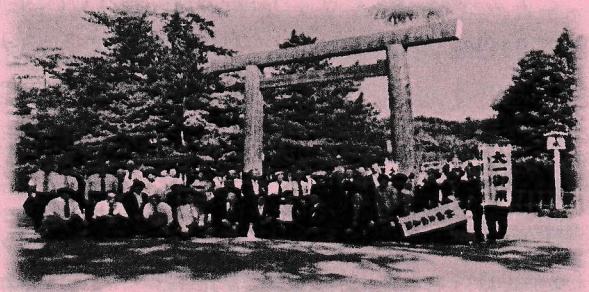


# 第 57 回 おんぞ奉獻団 参加者大募集

～神主さんと行く伊勢の神宮～

主催 初生衣神社

初生衣神社では、伊勢神宮へ御衣（絹織物）を奉獻しております。途絶えた時期もありましたが、昭和 43 年からは毎年奉納しています。コロナ禍で 2 回は郵送、昨年は代表者で奉納しましたが、今年からは例年通り奉獻団を結成しバスでの奉納を再開します。神主さんと一緒に、一般では入れない場所でのお参りや体験、普段なかなか聞く事が出来ない神主さんの話を聞いてみませんか？参拝が病みつきになり毎年参加している参加者もいますよ（笑）！さあ宮司と共に伊勢神宮へ参拝しましょう。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



日 程：令和 6 年 5 月 15 日（水）～ 16 日（木）

お申込：令和 6 年 4 月 26 日まで（定員になり次第、締切り）

服装等：男性は背広とネクタイ、女性はそれに準じた服装

参加費：ひとり 33,000 円（男女別相部屋料金）

一 日 目	浜松駅バンビツア一乗場＝浜松西ｲﾝﾀｰ駐車場＝濱名惣社神明宮＝三ヶ日 IC＝〈東名・伊勢湾岸高速〉 6:50 発 7:30 発 8:00 発 ＝伊勢神宮 内宮（昼食後、おんぞ奉獻式・御垣内参拝・神楽奉納）＝ 12:00～15:00 猿田彦神社（正式参拝）＝倭姫宮（参拝）＝神宮会館〔泊〕 15:10～16:00 16:10～16:30 16:40 着 電話 0596-22-0001
	神宮会館（おかげ横丁など散策・お買物）＝伊勢西 IC＝〈伊勢自動車道〉＝一志嬉野 IC＝ 9:30～10:00 発 ＝北畠神社（正式参拝）＝美杉リゾート（松花堂弁当の昼食・休憩）＝一志嬉野 IC＝ 11:30～12:30 12:50～13:50 〈伊勢～東名高速〉＝三ヶ日 IC＝濱名惣社神明宮＝浜松西ｲﾝﾀｰ駐車場＝浜松駅バンビツア一乗場 17:30 着 18:00 着 18:40 着

◎お申込み・お問合せ先：初生衣神社 宮司 鈴木栄男 まで

電話 090-4194-0539 又は Fax 053-525-1771

◎旅行代金振込先：静岡銀行 三ヶ日支店 普通預金 0374938 ※振込手数料はご負担ください

口座名義 初生衣神社代表役員 鈴木栄男（ウブギヌジンジャ ダイヒョウヤクイン スズキシゲオ）

◎取扱旅行会社：太陽観光株式会社

----- キリトリ -----

## ■第 57 回 おんぞ奉獻団 申込書

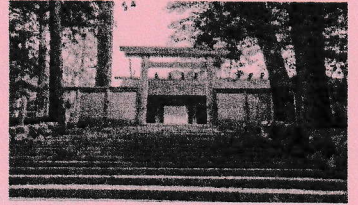
（ふりがな） 氏名	住 所	電話番号	年齢	性別	希望乗車地
			歳	男・女	
			歳	男・女	

※乗車地の駐車希望（                      台）



## 伊勢神宮・内宮こうたいじんぐう（皇大神宮）

御祭神は、皇室の祖先神であり、日本人の総氏神としてあがめられる天照大御神（あまてらすおおみかみ）です。天照大御神は太陽にもたとえられ、約 2000 年前にこの地にご鎮座されました。尚、早朝参拝は、朝の清々しい空気と静寂な雰囲気です。非日常を体験してみませんか？

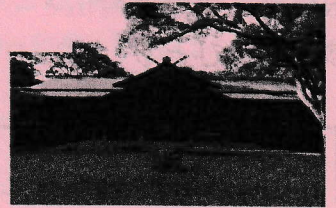


## 倭姫宮やまとひめみや こうたいじんぐうべつぐう（皇大神宮別宮）

神宮・内宮の別宮で、2000 年以上前に天照大御神を伊勢にお連れになった倭姫命（やまとひめのみこと）が御祭神です。倭姫命は第 11 代垂仁（すいにん）天皇の皇女です。天照大御神のご鎮座の地を求め各地を巡幸され、伊勢の国に入ると、天照大御神から「ここにしようと思う」という御神託を受けられました。そして現在の場所・五十鈴川のほとりに、内宮（皇大神宮）を創建されました。

## 猿田彦神社

猿田彦大神（さるたひこおおかみ）はみちひらきの大神といわれており、日本神話における天孫降臨の際に、天照大神の命を受けた瓊杵尊（にぎのみこと）を高千穂へと導きました。学業や仕事をいい方向へと導いてくれるというご利益で、ご本殿の手前にある「方位石」はみちひらきの御神徳を表す八角形になっています。境内社に佐瑠女（さるめ）神社があり、芸能上達や縁結び等の信仰があつた天宇受売命（あめのうずめのみこと）が御祭神で芸能人を始め、著名な方々もお参りしています。



## きたばたけ北畠神社

主なご祭神は、北畠顕能公・北畠親房公・北畠顕家公  
奥一志の多気御所として栄華を誇った伊勢国司の北畠顕能を祀る。「太平記」ゆかりの神社でもあり、昔から多くの著名人がこの神社を訪れています。境内にある北畠氏館跡庭園は枯山水と池泉回遊式を組み合わせた室町期の名園で、名勝及史跡にも指定されています。

